

次代を担う会社後継者の育成を支援いたします!!

Always Together  
~明日へのチャレンジ応援します!~

# 若手経営者・事業後継者育成カレッジ開講のご案内

～後継者のための事業承継研修～

“現場は分かるけど、社長となると・・・”とお悩みの後継者の方、“後継者に後を継がせたいが少し不安な気もする・・・”とお悩みの社長様はおられますか!

現在、経営者の高齢化が進んでおり、多くの中小企業では“事業承継”の問題を抱え、後継者の確保が急務の課題となっています。

よろず支援拠点（公財）京都産業21では、この研修で事業承継を成功させるため、**経営者としてのリーダーシップ、財務、人材、マーケティング、ITを使った経営計画の作成のほか、経営革新、経営改善、現場改善計画等について、受講者の希望により専門家派遣等を活用しながら、実践も交えて実施します。**

これから事業を受け継ぐ方、既に受け継いだものの経営者として更にスキルアップを図りたい方、自社の経営革新等イノベーションを図りたい方、同じ後継者同士の相談できる仲間づくりがしたい方、この機会にご参加ください。

- 開催日程：平成28年6月18日（土）（初回）～10月2日（日）  
（開催については合計8回、うち1泊2日の研修が1回です）  
※詳細の日程については裏面のカリキュラムをご覧ください。
- 場 所：第1回 アピカルイン京都  
[京都市左京区松ヶ崎小竹藪町3-3]  
<http://www.apical-inn-kyoto.com/>  
※初回の宿泊研修の場所等案内は受講決定時にお知らせします。  
第2～8回 京都府産業支援センター 5階研修室  
[京都市下京区中堂寺南町134]  
JR嵯峨野線 丹波口駅、市バス 京都リサーチパーク前下車 5分  
※当支援センターには無料駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。（駐車料金の割引もありません）
- 講 師：中小企業診断士（京都府内の中小企業への指導・支援に実績のある中小企業診断士が務めます）
- 対 象：京都府内の中小企業の後継予定者もしくは事業承継後、概ね3年以内の方で全カリキュラムに参加できる方
- 定 員：上限25名（定員になり次第締め切らせていただきます）
- 参加費：無料（なお、宿泊研修に伴う経費は各自ご負担いただきます）
- 申込締切：平成28年6月10日（金）
- 主 催：京都府よろず支援拠点（公益財団法人 京都産業21）
- 連携支援機関：一般社団法人京都府中小企業診断協会
- 後 援：京都府商工会議所連合会、京都府商工会連合会



若手経営者・事業後継者  
育成カレッジ 参加申込書

公益財団法人京都産業21 お客様相談室 大森、古谷  
Tel 075-315-8660 Fax 075-315-9091 E-mail okyaku@ki21.jp  
※Web上でのお申し込みも可能です。→ <https://www.ki21.jp/okyaku/seminar/jigyouikusei/index.html>

会社名				住所	(〒 - )
TEL	( )			FAX	( )
資本金	万円	従業員	名	業務内容	
受講者職名				受講者氏名	(フリガナ)
企業紹介URL	http://			連絡先E-mail	@

《受講に当たっての想い等についてご記入ください》

若手経営者・事業後継者育成カリキュラムのねらい・目的

経営者としての必要な資質、能力、知識、ノウハウ等を習得し、自社の経営計画（計数值、実践内容・方法、資金調達など）を作成出来ることを目標としています。

若手経営者・事業後継者育成カリキュラムの特徴

4段階の構成で実施

- ①経営者としてのリーダーシップとしての資質形成、受講者・講師との人的ネットワークの形成
- ②経営に必要な知識やノウハウの習得  
(財務会計、人材管理・労務管理、マーケティング、経営管理・計画、IT活用等)
- ③ケーススタディによる実践演習
- ④専門家派遣（希望者のみ）による個別企業へのハンズオン支援



昨年度の  
研修風景  
上：グループ討議  
左：発表会

カリキュラム

	日 時	テーマ	内容・目的・成果	開催場所
第1回	平成28年6月18日(土) 10:00~12:00 13:00~18:30	オリエンテーション	研修全体の概要と受講後の成果の想定等	1泊2日研修 アピカルイン京都 京都市左京区松ヶ崎 小竹藪町3-3 TEL:075-722-7711
		経営者としてのリーダーシップ発揮法	リーダーシップ論(経営者としての心構え、コミュニケーション)など。リーダーシップの発揮の方法を会得する。	
		経営者としてのリーダーシップ事例研究	ケーススタディによりグループディスカッションで他の人をの意見を聞き、自身でも考える事で経営者のリーダーシップのあり方を会得する。	
	平成28年6月19日(日) 9:00~12:00 13:00~17:00	経営課題解決ディスカッション	受講生の会社の経営課題を解決する為の、グループディスカッション。よろず支援機関の支援事例紹介など。	
		経営革新計画の作成方法と取り組み方	経営革新計画とは何か?その意義は?承認までのプロセスと、社内的な取り組み方など(事例含む)。	
		経営革新計画の事例(イノベーションへの取り組み)	経営革新や経営改善を行うために必要なイノベーションの考え方を知る。	
		経営管理手法と経営者の役割	経営革新や改善計画を有効にするための、経営管理の方法。及び後継者がリーダーシップを発揮して計画実行するための役割等を理解する。	
第2回	平成28年6月28日(火) 18:00~21:00	経営戦略と経営計画の作成法	経営戦略とは何か?中小企業における策定方法や戦略を経営計画に落とし込み、実施する為の体制、戦術の考え方など。	京都府産業支援センター 京都市下京区中堂寺南町134 TEL:075-315-8660 FAX:075-315-9091
第3回	平成28年7月12日(火) 18:00~21:00	財務会計の基礎と応用	財務諸表の基礎(決算書の見方等)、資金繰り管理、借入の基本、管理会計(財務データを経営に活かす)、税理士の上手な活用。	
第4回	平成28年7月19日(火) 18:00~21:00	人材育成、活用と労務管理	人事労務管理、人材採用・育成・教育、人事考課、就業規則、従業員の使い方、報告・連絡・相談、給与賞与の決め方、評価方法など。	
第5回	平成28年8月3日(水) 18:00~21:00	中小企業のマーケティング戦略	マーケティング戦略(どうやって売るか)、販路開拓法、販売計画と実績分析と改善活動の方法など。	
第6回	平成28年8月12日(金) 18:00~21:00	ITを活用した経営改革	情報戦略策定、情報管理、ITの基礎知識、社内システム構築方法、ネット活用販路開拓法、ソーシャルメディアの基礎と活用法など、ITを経営革新に活用する方法。	
第7回	平成28年8月27日(土) 10:00~18:00	講義の振り返りとケース研修	第6回までの講義の内容をケース事例を活用して疑似体験しながら振り返り、講義の理解度を深める。	
ハンズオン支援期間		受講生のうち希望者に対し、自社の経営革新計画、あるいは経営改善、現場改善計画の取り組みに対して、専門家派遣を活用しながら中小企業診断士による計画作成及び計画実施のアドバイスを行う。		
第8回	平成28年10月1日(土) 10:00~18:00	チーム別発表会	受講生を2チームに分け、ハンズオン支援期間においてアドバイスを受けた受講生が自社の経営革新等のプランについてチーム内で発表し、各チームから上位3名を選出する。	京都府産業支援センター 京都市下京区中堂寺南町134 TEL:075-315-8660 FAX:075-315-9091
	平成28年10月2日(日) 10:00~18:00	発表会	10/1に選出された6名(各チーム1名ずつ)が、全体に対して発表を行う。尚、前日の発表で得た意見や助言を参考に発表内容をブラッシュアップする(発表までに)。	

※1 全てのカリキュラムにご参加ください。研修終了後、財団理事長名にて修了証書を発行します。(全日程の出席率の70%以上の方)

※2 1泊2日研修に係る費用(1泊4食、会場費、懇親会費等)は参加者各自でご負担いただきます。